



平成 31 年 2 月 12 日

各 位

上場会社名 株式会社 新川  
 代表者 代表取締役社長執行役員 長野 高志  
 (コード番号 6274 東証第一部)  
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員  
 経営管理本部長 森 琢也  
 (電話番号 03-5937-6404)

## 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想 および配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 31 年 3 月期通期の業績予想および未定としていた配当予想（修正）について、下記の通り公表します。

### 記

#### 1. 業績予想について

(1) 平成 31 年 3 月期通期 連結業績予想数値（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期 純利益	1 株当たり 当期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	11,500	△2,980	△3,000	△3,120	△171.59
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成 30 年 3 月期)	15,214	△620	△488	563	31.00

#### (2) 業績予想の理由

半導体業界の中長期の展望では、車載、データセンター向けの需要拡大が確実視されていますが、直近ではスマートフォン市場の需要減速、メモリ価格の下落の影響に加えて、安全保障問題を含めた米中摩擦に起因する中国企業の設備投資意欲の減退により、半導体市場の成長は鈍化しており、成長の本格化は 2020 年以降にずれ込むと見込まれています。

当社グループを取り巻く市場環境は、前述の影響がしばらく継続する見通しであり、半導体後工程装置市場においても設備投資再開までにしばらく時間を要すると想定しております。当社グループでは、引き続き、将来の市場回復を見据えた最先端の研究開発投資や、昨年 6 月にグループ入りした PFA とのシナジー追求による売上拡大、オペレーションの効率化などに取り組むことで、企業価値向上を目指します。

為替の想定換算レートは、105 円/米ドルです。

2. 配当予想について

(1) 平成31年3月期期末配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成30年5月14日発表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		0.00	0.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (平成30年3月期)	0.00	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付け、安定配当の継続を基本方針としながらも、業績を反映した利益還元にも配慮していく考えです。

しかしながら、上記の通り平成31年3月期の業績が赤字計上の見通しであることから、経営基盤の安定化を最優先すべきと判断し、誠に遺憾ながら当期の期末配当予想を無配とすることとしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上